

氷見市 ゆれやすさマップ 窪地区

ゆれやすさマップとは?

地形や地質の状況を考慮し、影響が大きいと考えられる地震について、震源となる活断層の位置や距離(長さ)、想定される地震の規模(マグニチュード)などの情報に基づき、ゆれの大きさを推計し、地図上に表現したものです。

『氷見市ゆれやすさマップ』は、氷見市全域を約50m四方(メッシュ)単位に分割し、そのメッシュごとに氷見市への影響が想定される「呂知潟断層帯で発生する地震」、「砺波平野断層帯西部で発生する地震」、「吳羽山断層帯で発生する地震」、「跡津川断層帯で発生する地震」、「庄川断層帯で発生する地震」、「全国どこでも起こりうる直下型の地震」について地表における震度を推計し、それぞれの地震の推計結果の中から『最大震度』を地図上に表現しています。

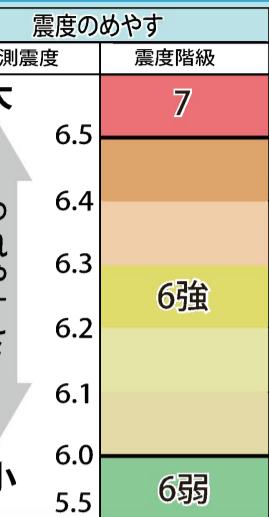
氷見市への影響が想定される活断層



地震規模

①呂知潟断層帯(石動山断層など)	M7.6
②砺波平野断層帯西部(法林寺断層など)	M7.2
③吳羽山断層帯(吳羽山断層)	M7.2
④跡津川断層帯(跡津川断層など)	M7.9
⑤庄川断層帯(加須良断層など)	M7.9
⑥全国どこでも起こりうる直下型の地震	M6.9

(地震調査研究推進本部資料より)
※M(マグニチュード)とは、地震そのものの大きさ(規模)を表す尺度です。



注釈: ゆれやすさマップにおいて推計した震度は、あくまでも氷見市の地形・地質に基づいて計算した想定の結果であり、地震が発生した際に、必ずしもこのような結果になるとは限りません。

氷見市役所総務課

Tel: 0766(74)8021 (総務課)
Fax: 0766(74)4004 (総務課)

※『氷見市ゆれやすさマップ』は、「地震防災マップ作成技術資料(平成17年3月内閣府)」に基づき、作成しています。

※この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平22業復、第208号)

